

社会福祉法人章仁会 平成31年度事業計画

平成30年度の介護報酬改定の煽りを受け、当法人においても非常に厳しい状況が続いております。特に通所介護事業においては、サービス提供時間の短縮による減収と利用者の確保の苦戦により当初の想定より大きく減収となっております。よって通所介護事業、居宅介護支援事業、小規模多機能施設の稼働率の回復が急務となっています。

従業者の定着率は上がっておりますが、従業者の確保が困難な状況が続いております。各種就職説明会、専門学校への斡旋依頼等を継続します。施設設備の老朽化が進んでおり早急な修繕を要するものも出てきています、引き続き施設の修繕、建て替え等を含めた計画を進めます。

法人の理念

私たち章仁会は地域の皆様が安心して暮らしていただけるよう、総合的な健康づくり、トータル・ケアに積極的に取組み、それを発展させていくことを使命としています。

行動指針

1. 人間の尊厳と人権を尊重し、より自立した生活を支援するための、最良のサービスをさせていただきます。
2. 家族ならびに地域からの信頼を大切にし、地域に根ざした法人を目指します。
3. 職員はつねに向上心を持ち研鑽に努め互いに協力します。
4. 施設は明るく事業は透明に、効率の良い経営を目指します。

1. 法人事務局

昨年度より手がけている次の項目について、更なる検討と実現を目指します。

① 収入の確保

各事業の稼働率の向上と積極的な加算の算定に向けての洗い出しと対費用効果の検討

② 人材確保と人材育成

職業安定所、各種紹介業者、育成学校等への働きかけとメンター制度の充実、内部、外部研修への参加

③ 地域貢献事業の充実

地域トレーニングの活性化、地域行事への参加、連携等を通して地域に必要とされる法人を目指します

2. 介護老人保健施設リカバリーセンター章仁苑

1) 老健入所

稼働：1日平均、入所 63 名、短期入所 2 名（+空床）で、65 名。

内容：利用者それぞれのニーズに対応した個別ケアの徹底を目指します。

又、老健の理念でもある在宅復帰を可能な限り実現します。各種加算の対費用効果などを精査し可能な限り算定するよう努めます。利用者の満足度向上のため従業者全員が一丸となり施設サービスに取り組みます。

2) 通所リハビリ

稼働：1日平均 17 名

内容：多様なリハビリやアクティビティ活動に対応したケアと小集団でのきめの細かなケアの両立を図りながら、利用者の満足度向上に繋げます。短時間のリハビリ特化型サービスも検討実施致します。

3) 訪問リハビリ

稼働：1日平均 3 名

内容：医療や在宅サービス（短期入所や通所サービス）への連携を密にすることで、切れ目のないサービスを実施できる体制づくりを目指します。

3. 通所介護事業所章仁苑センター

稼働：1日平均 25 名

内容：基本サービス提供時間は 6 時間～7 時間とし、各種の加算が算定できるよう体制を整えます。また、アクティビティ重視の職員配置が整ったためより一層質の高いサービスを提供します。稼働率が低迷している状況を打破すべく、現状のサービス見直しや外部情報の取り込み等を行います。

4. かわにし小規模多機能施設

稼働：目標登録者 25 名、月平均泊り人数 45 名

内容：看護師の常勤配置により加算を算定する。又、積極的に訪問も行い安心して在宅生活を続けていけるよう支援していきます。

地域の皆さんと共に楽しく体操等を行う為に元気ハツラツ教室を継続していきます。

5. 章仁会居宅介護事業所

稼働：1か月平均 35名/人目標

内容：主任介護支援専門員2名で運営しており、今後更なる法人内で介護支援専門員としての人材を育成し体制を整えます。地域で生活される高齢者の自立支援、在宅生活の継続につながるよう支援に努めます。

6. 住宅事業

1) サービス付き高齢者向け住宅

地域交流や介護保険サービス以外の活動的生活の提供を積極的に行います。競合他住居も増え、待機者数も減少しているので、各媒体を用いた広告活動も積極的に行います。

2) 高齢者・子育て支援住宅

老朽化した住居、設備の見直しを行います。

7. 地域支援事業

1) 元気ハツラツ教室

三次市が受託者募集した場合、①和田②川西にて受託し実施する予定です。

2) 地域トレーニング教室

法人独自の取組として、元気ハツラツ教室のない水曜日に和田地域の方を中心のご負担はスポーツ保険費用のみでの実施を継続します。

地域サロン化に向けての試行を進め、地域貢献事業の軸として活動します。

3) ステップアップ介護塾

法人独自の取組として、現在介護をしておられる方、介護に興味がある方を対象に講演や講座を開催します。

